

街路樹再生 かわら版

令和3年1月23日

豊橋市では、向山校区自治会の協力のもと、瓦町通り・向山台町1号線を市内の街路樹再生第2号のモデル路線として、老木化・大木化した樹木の更新のため、地域の皆様と話し合いを重ね、植替えを進めてきました。

この「かわら版」では、新たなみどりを迎い入れ、街路樹再生の第一歩を記念し1月23日に開催した植樹式の模様をお届けします。

記念植樹式「Welcome to 向山」を開催しました

木の植樹

地域のみなさんでヤマボウシに土を被せました。あまり、根の上に土を盛らないよう、また土を平らにする事を意識して行いました。



花の植樹

当日は、プランターの色とりどりのお花（パンジー、コニファー、ヘデラ等計11種類）を地域のみなさんの手で植えました。



メディアに植樹式の様子が取り上げられました。

翌日の1月24日に中日新聞（東三河版）、東日新聞、東愛知新聞の紙面にて掲載された他、1月26日のティーズにて放映されました。向山で行ってきた講座の内容や植替えた樹木、当日の様子とともに、参加された方のインタビューが載っています。

植樹した主なみどり



常緑ヤマボウシ



主な地植えのお花



主なプランターのお花

令和2年2月より始まった「緑のある地域づくり講座」、「緑のまち並みワークショップ」、そして今回の植樹式。

ご参加いただいた方々を始め、街路樹の植替えに関心を寄せていただいたすべての皆様に心より御礼申し上げます。新たなみどりに少しでも親しみを感じ見守っていただければ幸いです。